

進路だより

福島県立いわき支援学校 進路指導部

第 2 号

平成30年6月1日 発行

進路指導の1年間の流れ

今回は、進路指導における1年の流れについてお伝えしたいと思います。主に高等部の活動がメインとなりますが、それだけ高等部は時間がないということです。小・中学部からできることは何か？考えるきっかけにさせていただけるとありがたいと思います。

	高等部	中学部	小学部	
4月	進路希望調査 ・前期実習希望調査 ※進路の手引きを参考に第2希望までとります。 (後期も同様です)			
5月	個別懇談・家庭訪問週間 ・前期実習事前打ち合わせ			
6月	・前期産業現場等における実習			
7月	・進路懇談(2・3学年)			
8月	(教職員対象)企業・事業所見学会 ※数コースに分かれて企業や事業所の見学を行います。(今年は8月上旬です。) ・特別支援学校作業技能大会 ※今年は7月31日 郡山です。			
9月	・後期実習希望調査 ※3年生は、進路先を決定するための実習となります。 (3学年企業就労希望者) ハローワーク、就業・生活支援センターとの登録	・ワーキングウィーク ※9月第1週に1週間、朝から午後まで作業学習を行います。 3年生は、この期間に一人2日間校外実習を行います。 ・個別懇談	・個別懇談 	
10月	・後期実習事前打ち合わせ ・障がい者就職面接会			
11月	・後期産業現場等における実習			
12月	・就労体験(1年) ※期間中1人1日校外での就労体験を行います。 ・進路懇談(2・3年) ※3年生は進路先決定の意志確認、2年生は進路先の方向性を固めていきます。			
1月	作業製品展示・即売会(イトーヨーカ堂) ※(3学年)進路先が決まらない 特別実習(決まるまで行います)			
2月	・地区別相談会(2年) 移行支援会議(3年)	3年企業就労者 ・職業評価	・個別懇談	
3月	↓進路先との契約(3年)		・個別懇談	

進路に関わることは、全て保護者様が動いていただかないとできないのです!!

表ページの表より

高等部では、その都度進路に関する行事は、必ず保護者様に動いていただくことになります。

- 実習先を選ぶ（何を基準に選ぶか？今後の進路だよりでお伝えします。）
- 実習の事前打合せに参加（必須）
- 実習初日・最終日あいさつ（必須）
- （必要な生徒について）実習中の送迎
- 進路懇談（2・3年生）への参加
- （企業就労希望者）ハローワーク、就業・生活支援センターとの面談と契約（必須）
- （企業就労希望者）障がい者就職面接会への参加（希望者のみ）
- （企業就労希望者）職業評価への参加（必須）
- 進路先との契約（必須）



上記に記載したものはごく一部です。

お子様の進路先を決めるにあたっては、ご家庭での協力体制が整っているか？ということも重要なポイントです。ぜひ、今回の表を参考にいただき進路への意識を高めていただきたいと思います。

小学部・中学部に関しては、この時期にどのようなことを習得したらよいか？担任の先生方とよく話し合ってくださいと思います。まずは・・・。



小学部段階では、「**基本的な生活動作**」「**基本的な生活習慣**」の習得

一人でトイレ、衣服の着脱、食事など

中学部段階では、「**社会生活能力**」「**自己表現力**」の習得

地域への活動の参加、自分の気持ちを表現する

上記のことが大切です。お子様の様子をよく見て、少しでも一人でできることを増やしていきましょう。

お知らせです。

6月12日（火）にPTA講演会（10：00～11：00）に進路についてお話をします。

今回は、「**事業所見学に行く前に知っておくべきこと**」というテーマでお話をします。

事業所を見学したいけど、どの事業所を見学したらよいか？どのようなことに気が付いたらよいか？など、実際に行かれている方々の事例を交えながらお話したいと思います。

進路だよりでも、次号以降に掲載したいと思います。

